



発行者  
清川村立緑中学校  
清川村煤ヶ谷1933  
046-288-1241

令和5年1月号

### 新しい年にキボウを持とう

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

令和5年の干支(えと)はご存じでしょうか？私だったら迷わず、「うさぎ」年と答えます。干支という、十二支「子(ね)・丑(うし)・寅(とら)…」を思い浮かべる人が多いかもしれません。本来は、十干(じゅっかん)と十二支を合わせたものを干支と呼んでいます。十干は「甲(こう)・乙(おつ)・丙(へい)・丁(てい)・戊(ぼ)・己(き)・庚(こう)・辛(しん)・壬(じん)・癸(き)」で、この10個と十二支の12個を組み合わせた60通りを干支と呼ぶそうです。古来中国から暦として日本に伝わってきてきたものです。また、これと陰陽5行説が合わさって暦だけでなく占いなどにも活用されているようです。

さて、今年の干支は「癸卯(みずのと・う)」です。「癸」は、雨や霧など静かで温かい大地を潤す水を表し、新たな生命が成長している状態を意味するそうです。「卯」は、穏やかなウサギの様子から安全や温和の意味があり、ウサギが跳ねることから何かを始めるのに縁起よいと言われています。「癸卯(みずのと・う)」の年は、「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年になる」と言い伝えられているそうです。

そんな「癸卯(みずのと・う)」の年の初めだからこそ、「1年の計は元旦にあり」を実行したいと思います。年の最初に計画を立て、未来へのキボウを持ち、決意を新たにすることで、飛躍する年にしたいと思っています。

ところで、「癸卯(みずのと・う)」の音読みは「癸卯(キボウ)」と読むそうです。

(校長 松田拓也)



### 生徒・保護者アンケートについて

11月に生徒・保護者アンケートを行いました。アンケートへのご協力ありがとうございました。学習について、学校生活の保健安全についてなど、ご回答いただいた内容については、生徒の皆さん、保護者の皆様と対話する機会を設けながら、来年度の教育課程編成を行っていきたく考えています。よろしくお願いいたします。

### 日本の伝統音楽に親しむ～箏の学習～

12月2日(金)に、講師の先生をお二人お迎えして、各学年1時間ずつ文化箏の実習を行いました。3年ぶりの実習となったので、初めて触れる箏の音色が新鮮だったようです。

演奏した曲は「さくら変奏曲」です。短い体験時間でしたが、2つのパートに分かれて2重奏での演奏ができました。13本の糸(弦)を、平調子という音階(西洋の音楽の音階でいうレとソの音がない音階)に調弦していただき、つけ爪ではじく音に日本らしさを感じ、親しみをもつことができました。



### 生徒会専門員会の取り組み ～落ち葉はきはき大作戦

12月7日(水)、8日(木)の昼休み、ボランティア委員会の企画で、「落ち葉はきはき大作戦」を行いました。委員からの声かけにより、多くの生徒がグラウンドに集まり、力を合わせて落ち葉を集めました。大きな銀杏の木の下は、黄色のじゅうたんのようになくさんの葉が降り積もっていました。また、校門近くの桜の落ち葉、校門までの坂道の落ち葉など、手分けをして作業をし、みるみるうちにきれいになりました。空は澄み渡る秋の青空、生徒の笑顔も輝いていました。



### 職場体験学習報告会

12月13日(火)は2年生による、職場体験学習報告会を行いました。今年は学校運営協議会の皆様に、体験先の紹介をしていただくなどのお力添えをいただいて実施しました。生徒たちは来年体験する予定の1年生に向け、スライドを活用し、分かりやすい発表を目指して工夫していました。

生徒の感想には、「色々な職業があると分かり、自分の将来につながる学習だと思った。」「発表の際には、声を大きく聞き取りやすいように話し、聞いている人が分かりやすいように伝えていきたいと思う。」「これからの進路選択において、貴重な経験となった。」など今後に生かそうとする姿が見られました。



### 2学期の終業式

12月23日(金)2学期の終業式を行いました。各学年代表の話の中から、行事や学習、部活動などを通して成長したことや、3学期に向けた改善点などが、全校生徒に共有されました。

校歌の指揮者・伴奏者も次回から2年生になります。2学期の教育活動へのご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。



「学校を地域にひらく1（学校評価について）」

今回から3回にわたって、緑中学校の教育について説明していきたいと考えています。1回目は「学習評価」についてです。

評価というと成績や通知表を思い浮かべるとはいますが、実は2つの意味があります。1つ目は教師が授業を行っていく上で「授業を改善するための評価」で、2つ目は「記録に残すための評価」です。おそらく、多くの方は「記録に残す評価」を成績と呼んでいるのだと思います。そして、その成績は、定期テストを活用して評価を行っていた学校が多く、本校も例外ではありませんでした。

しかし、令和3年完全実施の学習指導要領では、生徒が主体的・対話的に深く学べるように、従来の講義型の授業から、生徒自らが他の生徒と協働しながら学んでいく授業への転換を図るよう、教師に求めています。それと同時に、学習評価についても単元や題材ごとにペーパーテストだけではなく論述やレポートなど多様な方法で評価するよう改善が求められています。

本校では、このことを受け、今年度から「学習評価の改善」に取り組んでいます。これまで、定期テストに偏重していた学習評価を、教科が目指す資質・能力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学びに取り組む態度等」）について、多様な方法で評価するように変更しました。具体的には、定期テストを廃止し、単元ごとにテストや小テスト、レポート、作品制作、表現活動などで評価をすることにしました。教師は授業の中で、身につけたい資質・能力について生徒に説明し、生徒全員がおおむね満足できると評価できる状況まで指導するようにしました。定期テストの点数の良し悪しによる評価ではなくて、学習指導要領の目標に沿って評価するように取り組んでいます。

私たちも、このような評価方法は未経験のため、まだまだ修正や改善が必要な状態だと認識しています。そんな中、PTAや生徒の代表に協力してもらい、学校評価アンケートの結果について対話をする機会を設けたところ、多くの貴重な意見を頂戴し、保護者・生徒ならではの考え方やニーズを知るよい機会となりました。

このように、対話を通して次年度の学校づくりをしていけるのは、広く学校のことを知ってもらう非常に有効な機会だと考えており、緑中ならではのよさであると実感しています。



1 January 月の予定表 清川村立緑中学校

新しい一年のスタートです。今年も、共に学び、目標の実現をめざしていきましょう。



学校教育目標

高い志を持つ

誠実に学び、高い志を持った生徒

共に支え合う

共に支え合う、清らかで人間性豊かな生徒

未来を切り拓く

未来を切り拓く、しなやかでたくましい心と体

日	月	火	水	木	金	土
1 元旦	2	3	4	5	6	7
8	9	10 始業式	11 PTA振る舞い (必要な人弁当持参) 教育相談週間～20日(金)まで 書き初め大会(5・6校時)	12 給食開始 学級専門委員会(放) 人権アンケート	13 基礎基本の確認テスト(1,2年)	14
15	16 新入生授業見学会14:00 臨時PTA運営委員会19:00 (学校アンケートをもとにした対話)	17 村書き初め展(～23日) 部長会(放) ALT授業	18 代表委員会	19 薬物乱用防止教育 清掃班長会(昼)	20 新入生保護者説明会 中文連奥明科学習発表会(24日まで)	21
22	23 生徒朝会	24 学級専門委員会	25	26	27 中文連技術家庭・特別支援部会 展示発表会(31日まで)	28
29	30	31 ALT授業				

〒243-0112

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷1933

TEL 046(288)1241 Fax 046(288)3113

HP <http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/>

mail [mdjr-t01@kiyokawa-edu.jp](mailto:mdjr-t01@kiyokawa-edu.jp)

清川村立緑中学校

